

各 位

一般社団法人鶴岡地区医師会

地域医療連携室ほたる 室長 三原 一郎

第2回 ほたる多職種研修会のご案内 (山形県在宅医療推進事業)

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃よりほたるの活動につきましては、ご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年度第2回目の「ほたる多職種研修会」を下記のとおり開催いたします。今回は「難病」をテーマとし、訪問看護ステーションハローナース 斎藤典子さんより「人工呼吸器装着患者の観察ポイント」についてご講演いただきます。なお、庄内保健所との共催により2部構成の会となっております。

ご多用の折とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

第1部：神経難病の方の医療福祉相談会 [主催：庄内保健所 子ども家庭支援課]
内 容：企業による情報提供、療養生活を支える家族の声

第2部：ほたる多職種研修会 [主催：鶴岡地区医師会 地域医療連携室ほたる]
事例発表：「人工呼吸器装着患者の観察のポイント」
講 師：訪問看護ステーションハローナース 斎藤 典子 氏



日 時：平成28年11月18日（金）13：30～16：00

会 場：いろり火の里 なの花ホール 多目的ホール

プログラム：【第1部】神経難病の方の医療福祉相談会 （13：30～15：00）

①情報提供「在宅での治療をサポートする人工呼吸器等の医療機器について」

フィリップス・レスピロニクス合同会社 小林 修 氏

②情報提供「コミュニケーションツールについて」

株式会社ライフサポート 高橋 修 氏

③療養生活を支える家族の声「ずっと一緒にいたいから」

ALS 協会会員 患者様の娘さん 佐藤 理恵 氏

【第2部】ほたる多職種研修会 （15：00～16：00）

①事例発表「人工呼吸器装着患者の観察のポイント」 斎藤 典子 氏

対 象：第1部 筋萎縮性側索硬化症・脊髄小脳変性症・多系統萎縮症で療養中の

ご本人とご家族の方、他 興味のある方どなたでも参加できます。

第2部 庄内地域の介護保険関係者及び訪問看護師、他 興味のある方どなたでも参加できます。

※参加申込は、別紙申込書を用いて11月8日（火）まで事務局にFAXにてお願いいたします。

鶴岡地区医師会 地域医療連携室ほたる 行き

FAX 0235-29-3022

難病患者の医療福祉相談会
ほたる多職種研修会

参加申込書

所属機関名

No.	参加者氏名	職種	【第1部】 医療福祉相談会	【第2部】 多職種研修会
例	庄内 花子	看護師	○	○
1				
2				
3				
4				
5				

※参加される会の欄に○をご記入ください。

申込締切 平成28年11月8日（火）